

射水市立新湊小学校 令和6年3月15日



はまっこ

令和5年度—第12号 校長 竹林 浩樹



心を、思いをつなぐ 6年生から5年生へ



令和5年度の締めくくりの時期になりました。今の学年で身に付けるべき力をしっかり付けて進級、卒業させ、令和6年度にうまくつなげていきたいと思っています。卒業式、修了式まで学校も全力で指導に当たりますので、ご家庭でもご支援よろしくお願いたします。

今の時期は、リレーに例えるとバトンゾーンです。一人一人は「一学年上の自分」にバトンを渡す月です。また、学校全体の役割でいえば、6年生が5年生に、5年生は4年生にと、「下の学年」にバトンを渡す月でもあります。今月1日に行われた「卒業を祝う会」では、見事にそのバトンがそれぞれの学年につながりました。小学校で要になるバトンは、6年生から5年生に引き継がれました。このバトンを持つと、重いかもしれませんし、走りにくいかもしれません。しかし、このバトンを持ってしっかりと走り抜くことで、思いやりや優しさ、責任感、最高学年としての自覚等を身に付けていきます。もしかしたら、最初は、今の6年生のように上手に速くは走れないかもしれません。でも、バトンをしっかりと受け取り、また次につなぐように頑張ってくれることでしょう。新湊小学校では、このようにして150年間バトンをつないできました。バトンを渡してくれた卒業生にあこがれ、一歩でも近づこうと努力し、そのバトンを丁寧に次に渡す。それがよき伝統を築いていきます。これまで新湊小学校のバトンをつないでくれた卒業生が、地域にはたくさん住んでいらっしゃいます。走り終えた卒業生は、温かく見守ってくださっています。バトンを任された6年生は、バトンをつないでくれたことに心から感謝して走り続け、そしてまた次の6年生につないでいくわけです。心をそして思いをつなぐバトンリレーです。さあ、18日は卒業式です。新湊小学校の150回目のバトンパスが見事に成功し、自信をもって巣立つ卒業生を見送りたいと思います。



終わりになりますが、創校150周年を迎えた本年度も、保護者の皆様、地域の皆様にはたくさんのお力添えをいただきました。ありがとうございました。

感動！卒業を祝う会



今月の1日（金）に、「はまっこを支えてくれた6年生 笑顔でありがとうの気持ちを伝えよう」をスローガンに、5年生が中心となって企画・運営しました。1年生から5年生は、工夫を凝らして出し物やゲームをしたり、招待状やプレゼントを贈ったりしました。併せて、委員会やクラブ、掃除の班長といった今日まで6年生が努めてきたリーダーとしての役目を5年生に引き継ぎました。最後に6年生から在校生に歌のプレゼントがあり、体育館は大きな感動に包まれました。



はまっこたちの活動の様子を紹介します



1年生 保育園との交流会 中部保育園とうみいろこども園の年長さんを招いて学校探検をしました。



2年生 ALT 交流会 ニュージーランド先住民の伝統的な踊り「カ・マテ」を習い交流しました。



3年生 図画工作科「ひもひもワールド」豊かな想像力を働かせて、造形活動を楽しみました。



4年生 子供獅子体操 3年生との合同体育で本校伝統の子供獅子体操を引き継ぎました。



5年生 卒業を祝う会 みんなでアイデアを出し合い、卒業を祝う会を大成功に導きました。



6年生 Sプロジェクト 卒業を前にお世話になった校舎へボランティア清掃を行いました。

卒業記念品 ありがとうございました

13日(水)に、卒業生から学校に卒業記念品が贈られました。今年度は、各教室で使うスクールタイマーをいただきました。今やタイムマネジメントは必須の学習スキルとなっています。

学習環境を整え、子供たちがチャレンジ・チェンジできるように有効に使わせていただきます。

卒業生の保護者の皆様、ありがとうございました。

子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます

